○近畿地方整備局告示第九号

次のように道路の区域を変更したので、道路法（昭和二十七年法律第百八十号）第十八条第一項の規定に基づき、告示する。

その関係図面は、平成三十年一月三十日から二週間一般の縦覧に供する。

平成三十年一月三十日　近畿地方整備局長　池田　豊人

(一) 道路の種類　一般国道

(二) 路線名　九号及び四百七十七号

(三) 道路の区域

区間	変更前後別	敷地の幅員	延長
南丹市園部町宮町七二番から同市園部町上本町一五番一まで	前	一〇・九五～一八・四二メートル	〇・一五七キロメートル
	後	一八・四二～二二・九三メートル	〇・一五七キロメートル

(四) 図面縦覧場所　近畿地方整備局及び同局京都国道事務所

○近畿地方整備局告示第十号

次のように道路の供用を開始するので、道路法（昭和二十七年法律第百八十号）第十八条第二項の規定に基づき、告示する。

その関係図面は、平成三十年一月三十日から二週間一般の縦覧に供する。

平成三十年一月三十日　近畿地方整備局長　池田　豊人

路線名	供用開始の区間	図面縦覧場所
九号	南丹市園部町宮町七二番から同市園部町上本町一五番一まで（ただし、関係図面に表示する部分のみ。）	近畿地方整備局及び同局京都国道事務所

供用開始の期日　平成三十年一月三十日

○近畿地方整備局告示第十一号

次のように道路の供用を開始するので、道路法（昭和二十七年法律第百八十号）第十八条第二項の規定に基づき、告示する。

その関係図面は、平成三十年一月三十日から二週間一般の縦覧に供する。

平成三十年一月三十日　近畿地方整備局長　池田　豊人

路線名	供用開始の区間	図面縦覧場所
二十六号	大阪府泉南郡岬町孝子一四三一番二から同町孝子一四三四番一まで（ただし、関係図面に表示する部分のみ。）	近畿地方整備局、同局浪速国道事務所及び同局大阪国道事務所

供用開始の期日　平成三十年一月三十日

○近畿地方整備局告示第十二号

次のように道路の区域を変更したので、道路法（昭和二十七年法律第百八十号）第十八条第一項の規定に基づき、告示する。

その関係図面は、平成三十年一月三十日から二週間一般の縦覧に供する。

平成三十年一月三十日　近畿地方整備局長　池田　豊人

(一) 道路の種類　一般国道

(二) 路線名　二十六号

(三) 道路の区域

区間	変更前後別	敷地の幅員	延長
大阪府泉南郡岬町孝子一四三一番二から同町孝子一四三四番一まで	前	七一・七〇～二一〇・七〇メートル	〇・一三六キロメートル
	後	六九・五〇～二一〇・六〇メートル	〇・一三六キロメートル

(四) 図面縦覧場所　近畿地方整備局、同局浪速国道事務所及び同局大阪国道事務所

国会事項

衆議院

弔詞

かつて永年在職議員として表彰された元議員渡部一郎君が二十九年十二月一日死去されたので、三十年一月二十六日、本院は次の弔詞を贈った。

衆議院は　多年憲政のために尽力され　特に院議をもってその功労を表彰され　さきに科学技術振興対策特別委員長の要職にあたられた渡部一郎君の長逝を哀悼し　つつしんで弔詞をささげます

質問書提出

一月二十六日議員から提出した質問主意書は次のとおりである。

普天間第二小に窓を落下させた米軍機にＦＤＲ、ＣＶＲがなかったことに関する質問主意書（初鹿明博提出）

都内で初めて実施されたミサイル避難訓練に関する質問主意書（初鹿明博提出）

報告書受領

一月二十六日内閣から次の報告書を受領した。

国家行政組織法第二十五条第一項の規定に基づく平成二十九年十一月一日から平成三十年一月二十一日までの間における行政組織の新設改廃状況報告書

厚生年金保険の保険給付及び保険料の納付の特例等に関する法律第十五条の規定に基づく同法の施行状況に関する報告

参議院

報告書受領

一月二十六日内閣から、国家行政組織法第二十五条第一項の規定に基づく平成二十九年十一月一日から平成三十年一月二十一日までの間における行政組織の新設改廃状況報告書を受領した。

また、同日内閣から、厚生年金保険の保険給付及び保険料の納付の特例等に関する法律第十五条の規定に基づく同法の施行状況に関する報告を受領した。

人事異動

警察庁

警察庁生活安全局付）警視長　日下　真一

警察庁刑事局組織犯罪対策部国際捜査管理官を命ずる

（警察庁刑事局組織犯罪対策部長兼生活安全局付兼刑事局付兼長官官房付）警視監　露木　康浩

警察庁刑事局組織犯罪対策部国際捜査管理官事務取扱を免ずる（以上一月二十二日）

叙位・叙勲

○叙位

正三位に叙する　大西　勝也

正四位に叙する　鴨　光一郎

正四位に叙する　田中　暢一

従四位に叙する　鈴木　克彦

正五位に叙する（各通）　藤原　節雄

（弘前市議会議員）

従五位に叙する（各通）　安部　惠治　伊藤　正志　助川　良一　戸田　公一　西田　重穂　平若　實　横須賀　靖

正六位に叙する（各通）　正八位　川瀬　武司　政司　〆子

従六位に叙する（各通）　安部　純男　冨永　郁雄

従七位に叙する（各通）（以上二十九年十二月二十一日）　（愛知県立大学名誉教授）　高松　守一

正四位に叙する　（東京工業大学名誉教授）　吉本　勇

従四位に叙する　高橋　和雄　藤本　守

正五位に叙する（各通）　工藤　忠男　貞弘雄二郎

正八位　高橋　仁一

従五位に叙する（各通）